

MSA I (Code 6487)

8チャンネル・マイクロホン・サラウンド・アレイ
(システム・イコライゼーション及び収録用)

概要

マイクロホン・サラウンド・アレイ MSA IIはヘッド・アコースティクス社の新しいバックグラウンド・ノイズ・シミュレーション・システム3PASSを構成するのに不可欠なコンポーネントです。

3PASSソフトウェア、フロントエンドlabBGN、ダミーヘッドHMS II.3とともに自動システム・イコライゼーションを行うのに必要です。

更に、3PASSに同梱されている録音データのみでは不十分な場合にMSA Iを使って3次元のノイズ・シナリオを個々に録音することが可能です。

標準納入アイテム

MSA I (Code 6487)は下記のコンポーネントにより構成されています:

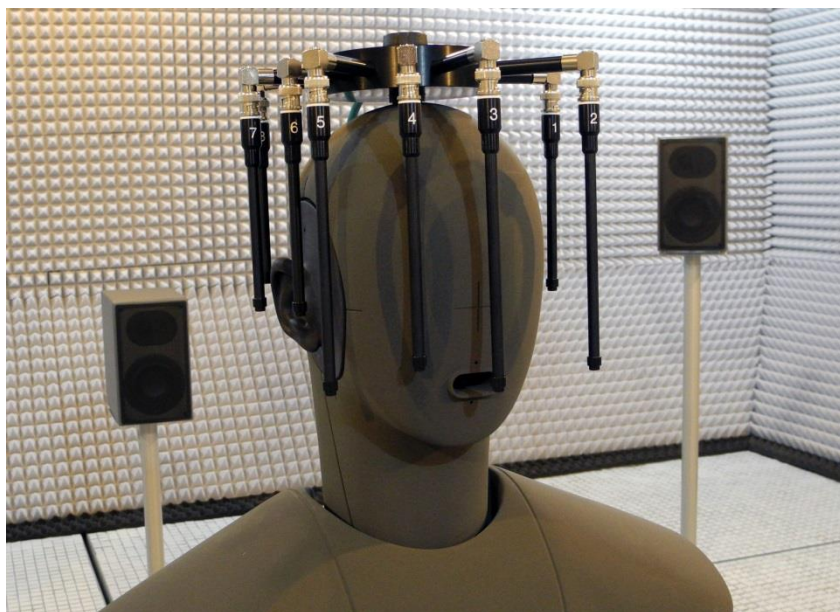
- ・8マイクロホン・アレイ(着脱可能)
- ・キャリブレーション・アダプター
- ・トライポットHMT II (M6 < > 3/8")への搭載用アダプター
- ・CLL X.10 (Code 3780-10) 10m HEAD-link接続ケーブル
- ・キャリング・ケース
- ・マニュアル

関連製品

- ・3PASS (Code 6990): 音響サウンド・シナリオの3次元再生
- ・labBGN (Code 6486): ACQUAlab (8+2チャンネル)バックグラウンド・ノイズ・フロントエンド
- ・HMS II.3-33 (Code 1230.1): HEAD測定システム、イヤール・カナル・カップラー、耳タイプ3.3、人工マウス付のベーシック・バージョン(耳元の電話端末のユースケース)、代替としてB&K HATS 4128Cの利用も可能(アダプター-MA MSA Iが必要となります。)

アクセサリ

- ・SB MSA I (Code 6489): MSA Iスタンドベース(デスクトップ・ハンズフリー・イコライゼーション用)
- ・MA MSA I (Code 6488): B&K HATS 4128C用MSA I搭載アダプター
- ・HMT II (Code 1962): HEAD測定トライポット(ハンドヘルド・ハンズフリー・ユースケース用)



HMS II.3に搭載したマイクロホン・サラウンド・アレイ MSA I

説明

MSA IIは、電話端末が耳元に位置するケースにおいてはダミーヘッドHMS II.3に頭上の取付穴を介して搭載されます。ハンドヘルド・ハンズフリーのケースではトライポットHMT IIIに、デスクトップ・ハンズフリーのケースではスタンドベースSB MSA IIに搭載することが可能です。

3PASSシステム・セットアップの中で、MSA IIはシステム全体における自動デジタル・イコライゼーションの役割を担います。これにより、収録する音環境の空間特性を保持しながらバックグラウンド・ノイズ・シナリオを現実的に忠実に録音することを可能にします。

アプリケーション

- ・3PASSシステムの自動デジタル・イコライゼーション(labBGNが必要になります。)
- ・個々の3次元バックグラウンド・ノイズ・シナリオの録音

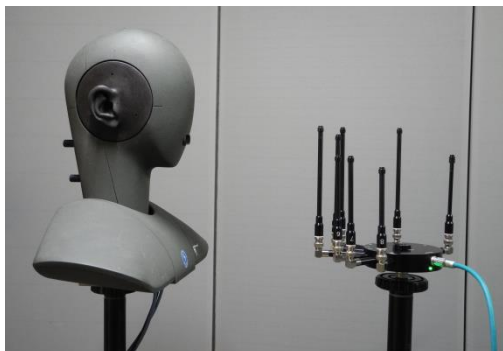
システム要件

・3PASS (Code 6990)

3PASSのシステム要件については3PASSデータシートをご参照ください。

フィーチャー

- ・収録中のバックグラウンド・ノイズの空間特性を保全
- ・3PASSソフトウェアによる優れた使い勝手
- ・HEADlinkケーブル一本でlabBGNと簡単接続
- ・ユースケースによりダミーヘッド、トライポット、或いはスタンドベースへの搭載が可能:
 - 耳元の電話端末: HMS II.3
 - ハンドヘルド・ハンズフリー: トライポットHMT II
 - デスクトップ・ハンズフリー: スタンドベースSB MSA I



トライポットHMT IIIに搭載し HMS II.3の前に配置したMSA I